

参 考 資 料

宇都宮市児童育成計画後期計画（平成13～16年度）の実績評価

事業名 (重点事業)	指標名	単位	平成12年度	平成16年度	目標値 (平成17年度)	達成率 (%)	主な課題等
低年齢児保育	児童数	人	1,837	2,151	2,160	97.2	ほぼ目標値を達成しているが、低年齢児の保育需要が増加傾向にあるため、引き続き低年齢児保育の供給体制の整備が必要である。
延長保育	実施率	%	80 (46か所)	97 (60か所)	100	97.0	ほぼ目標値を達成しているが、一般化している延長保育の需要に対応するため、引き続き全園における実施を目指す。
一時保育	実施率	%	39 (22か所)	53 (33か所)	53	100.0	当初の目標は達成している（達成率100%）が、増加する一時保育の需要に対応するため、十分な供給体制の整備が必要である。（全体の保育園数に対しては53%の実施率）
休日保育	実施 か所数	か所	1	1	2	0.0	利用実績により実施園の拡大を見送ってきた（実施園の拡充を行わなかったため達成率は0%）ため、市民の利便性の向上、需要の動向や地域バランスを踏まえた実施園の拡大が必要である。
夜間保育	実施 か所数	か所	0	1	2	50.0	これまでの需要に対しては1か所で対応が可能であったが、今後は、需要の高まりが予想されるため、需要の動向や地域バランスを踏まえた実施園の拡大が必要である。
乳幼児健康支援 デイサービス事業	実施 か所数	か所	1	2	2	100.0	当初の目標は達成しているが、市民の利便性の向上のため、地域バランスを考慮した事業の拡大が必要である。
子育てサロン	実施 か所数	か所	1	5	7	66.7	これまで計画的な整備を行ってきたが、地域における子育て支援の拠点施設として、西部及び南部の未整備地区への整備を目指す。
ファミリー・ サポート・セン ター	実施 か所数	か所	0	1	1	100.0	センターの整備により当初の目標は達成しているが、会員数や活動回数が年々増加しており、今後は、市民ニーズの増加に対応するため、事業内容の充実を図る必要がある。
子どもセンターの 設置、運営	実施 か所数	か所	0	1	1	100.0	センターの整備により目標は達成しているが、ホームページのアクセス件数や情報誌の利用者も増加しており、今後はニーズに対応するため情報内容の充実を図る必要がある。

事業名 (重点事業)	指標名	単位	平成12年度	平成16年度	目標値 (平成17年度)	達成率 (%)	主な課題等
こどもの家事業 の推進	実施 か所数	か所	36	46	46	100.0	当初の目標は達成しているが、地域における児童の健全育成の拠点施設として、今後、すべての小学校区への設置を目指す。
「家庭の日」運 動の推進	ポスターコンクールの実施やイベントを活用しての広報などの啓発活動を実施しながら「家庭の日」運動を推進してきたことにより、市民への周知度は高まってきた。今後も家族全員の心の交流を図り家族の絆を深めるため、引き続き「家庭の日」の普及推進を図ることが必要である。						
児童虐待防止の ための広報活動及 び連携の強化	児童虐待防止のパンフレットの作成配布や広報紙による周知啓発等を行うことにより、児童虐待防止の広報活動を推進するとともに、児童虐待防止等ネットワーク会議を設置し関係機関等との連携を強化してきた。しかし、児童虐待が深刻な社会問題となり、虐待の相談件数も増加傾向にあるなど、子どもを取り巻く状況の変化に対応するため、身近な地域における児童虐待防止のための活動を充実することや、虐待の未然防止から早期対応・アフターケアまでの総合的な支援のあり方について検討する必要がある。						
人にやさしいま ちづくりの推進 (バリアフリー化)	<p>「宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり条例」を基本に、道路や公園のバリアフリー化など、生活環境基盤のバリアフリー化を推進してきたが、今後も引き続き、子育て中の親子や高齢者、障がい者などすべての市民が快適で安全にらせるまちづくりを推進する必要がある。</p> <p>生活環境基盤のバリアフリー化(平成15年度末までの実績/平成19年度目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路のバリアフリー化(歩道の段差解消等 641か所/1,700か所) ・公園のバリアフリー化(公園出入口・園路段差解消等 99か所/200か所) 						